

FUKUOKA

きつと、もっと、これから。

# シルバー だより

## CONTENTS

7区通信／就業先情報（西区）	2
実績報告・事故報告／会員のひろば	9
わが町ぶらり散歩	10
互助会だより	11
事務局からのお知らせ／センター設置について	裏表紙

※「会議開催状況」は、ホームページに掲載しています。



### 博多独楽 ～心棒に鉄を使用した日本で初めての独楽～

1300年前に中国から日本に伝えられた独楽は、17世紀後半、木台に鉄芯を使った博多独楽へと発展しました。鉄芯を用いてバランスを保てるよう工夫した博多独楽は、曲芸独楽としても重宝され、全国の独楽芸の発祥となり、その制作・曲芸における高い技術は、ともに福岡県の無形文化財に指定されています。舞台上で使用する曲芸用独楽や漆塗りの独楽、けんか独楽など様々な種類があり、現在は、三代目筑紫珠楽氏により、その歴史・制作・演技が継承され、伝統が守られています。

写真提供：博多伝統職の会

## ●「女性会員の集い」開催



11月26日（木）14時からコミセン和臼の会議室において、広田委員長を始め会員31名の出席で開催されました。

広田委員長の挨拶の後、10月末現在の活動報告が女性分野を中心にありました。

続いて、加藤副委員長（安全担当）から安全就業について、事故の事例などの説明がありました。

特別講演に、ヨガ教師の上野誠子先生によるリラックスする呼吸の仕方、緊張やストレスのない呼吸法、ヨガ体操の講演が行われ、出席者全員で実践を行いました。

## ●東区年末の交通安全県民運動キャンペーンに参加



12月11日（金）15時からイオン香椎浜において、東区交通安全推進協議会・東福岡交通安全協会・東警察署・東区役所の主催による「東区年末の交通安全県民運動キャンペーン」が行われました。

東出張所からは、駐輪場就業会員など40名が参加し、交通安全の啓発チラシを配布しました。

## ●役員会開催



12月22日（火）10時から出張所会議室において、役員会が開催されました。

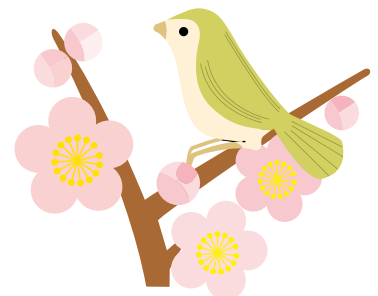
広田委員長の挨拶の後、2月23日に実施される東区正会員役員候補（区委員長）選挙のための選挙管理委員会委員5名の紹介がありました。

続いて、27年度11月までの東出張所の活動状況と報告がありました。

会員数は1,241名で前年同月と同じ、就業率は68.1%、配分金実績は2億644万円の前年同月比326万円増加しているとの報告がありました。

安全・適正就業担当の加藤副委員長から事故発生状況について、センター全体で35件事故が発生していますが、東出張所管内で5件となっており、前年度より6件減少しています。今後も細心の注意を払うように要請がありました。

また、今後開催される研修会、芸能大会、会員のつどいなどの各種行事への参加依頼がありました。



広報委員 今林 隆雄

## ●27年度 第3回安全・適正就業対策委員会開催

1月18日（月）午後1時30分から博多出張所会議室において、倉岡委員長、木室安全担当、山村公共担当及び各職群班の安全・適正就業対策委員19名の参加で、27年度第3回安全・適正就業対策委員会が開催されました。



まず、倉岡委員長の挨拶、安全連絡体制の確認が行われた後、木室安全担当から、「博多出張所事故『0』に向けての取り組み」ということで、平成24年4月から27年12月までの事故発生件数の推移及び平成27年4月から12月までの福岡市及び博多出張所の事故発生状況を事故現場のビデオ上映を交えて説明がありました。事故が予想されない場合でも実際に事故が発生しているの、くれぐれもご注意をお願いしたいとの発言がありました。

続いての意見交換では、事故やトラブルが起きた場合の対応などについて、質疑・応答が行われました。

その他、福岡市並びに福岡県警察からのニセ電話詐欺に対する注意喚起のお知らせ、会員の集い（3月7日（月）於：さざんびあ博多）への参加についてお知らせがありました。

## ●27年度 民間接客研修会を開催

1月15日（金）午後1時から博多出張所会議室で接客研修が行われました。講師は、(株)ビジネスリファイン人材開発事業部の黒木尊子さんです。研修には、下記の二つの目的が設けられました。

## 1. シルバー世代の価値の創造

『世の中の変化とともに（生涯現役を目指して）』というテーマで、「お客様がシルバー人材センターに



何を求めているか」についてグループ討論を行った後、「私たちが接客サービスに取り組む理由」「第一印象の重要性」の講義がありました。接客マナーが、その後の人間関係や仕事を大きく左右することもあり大切であることが強調されました。

## 2. 相手に好印象を与える接客マナー

『接客マナーの基本5原則』の紹介です。①笑顔の効果、②基本動作の確認、③あいさつの重要性



と実践、④心と服装の身だしなみ⑤感じの良い話の聞き方などの説明や体得トレーニングがありました。

さらに、クレームや苦情に対してのアドバイスがあり、今後、お客様と接する上で、大変参考になりました。

## ●高齢者福祉の発展に寄与 福岡市長から感謝状

博多出張所の中野清二会員（78才）は、平成21年7月に入会、就業で街頭指導



を行う傍ら、東月隈校区元町の自治会長をされ、ふれあいネットワークでひきこもりの高齢者をなくす活動を行うとともに、一人暮らしや寝たきりの高齢者宅を訪ねて生活の相談にのるなどの活動をしています。

このたび、これらの活動に対して、福岡市長から感謝状が贈呈されました。中野さんは、このほかにも福岡市老人クラブ会長から高齢者福祉に貢献したとの理由で功労賞をいただいています。

中野さんは、少子高齢化が続く現在において、年寄りが手をつなぎあって生きていくことが必要で、いつ自分のこととなるかが分からない状況のなかで、このような活動はあたりまえのことだとおっしゃっています。

また、このような賞をいただき、これからもこれに恥じないようにがんばっていききたいと、今後の抱負を意欲的に語っておられました。

今回の取材を通じて、中野さんの言葉にエネルギーをいただき、年をとっても前向きに生きていくことの大切さを感じました。

広報委員 白石 寛治

## ●本年度最後の地域懇談会開催



12月4日、本年度最後となる笹丘I・II校区合同の地域懇談会が笹丘公民館で開催され、12名の参加がありました。

懇談会では岩男委員長からの挨拶と、就業実績や会員の変動など中央出張所の概況報告があり、特に強調されたのは「一部の不祥事が福岡市の不信感を招いている。これは危機意識の欠如と予知力不足だと反省している」ということでした。

そのあと懇談の中で、休日の緊急連絡体制についての質問があり、委員長へ直接連絡をするようにとの回答がありました。

笹丘地区の地域懇談会で本年度の地域懇談会は24地域すべて無事終了しました。

この一年間の地域懇談会を振り返り、岩男委員長は「出席会員は昨年同様全体の2割程度で、開催曜日、開催時間等に考慮が必要かと思えます。地

域班長の司会進行で地域の歴史や名所の紹介などもあり、意見交換も活発で年々中身の濃い懇談会になりつつあります」と感想を述べられました。

## ●12月役員会開催



27年度12月役員会が25日午前10時より開催されました。

岩男委員長の挨拶に続き、来年度の理事選出に向けて選挙管理委員会が設置されました。

また、委員長から駐輪場・保管所の一連の不祥事で心配をかけたが、4出張所ともに無事福岡市駐輪場の指定管理を受けることができたとの報告がありました。

そのあと、樋口理事による活動内容報告があり、配分金実績報告、安全就業、就業開拓等の定例議題で役員会を終了しました。

## ●親睦旅行開催・晩秋の唐津路



昨年の11月18日（水）、19日（木）の両日、A、B二班に分かれて恒例の互助会親睦旅行を実施しました。参加者は各班45名の計90名でした。

目的地は唐津市とその周辺で、歴史とうまかもんを訪ねる旅です。

まず『うまかもん市場』では唐津直産の農産物をショッピングし、次の『吉村商店』では鰯や鯖などの唐津近海でとれた魚の干物工場見学と、直売店で干物の買い物でした。

歴史では、秀吉が築いた名護屋城址とその歴史博物館を見学しました。壮大な城址を見ていると、この城のために当時の大名や民衆がいかにかつらしたかが偲ばれます。

国民宿舎『いろは島』での昼食は近海でとれた魚中心の豪華版で、温泉とカラオケ大会もあって、和気藹々とした楽しい旅でした。

## ●27年度 第5回南区役員会議



12月21日（月）午後2時から南出張所会議室において、平田委員長、高倉・桑原両副委員長と南区役員28名が出席して役員会が行われました。

高倉副委員長の司会で始まり、議長に菊池会員（西高宮地域班長）が選出され、役員会に先立ち、協議・承認事項で南区選挙管理委員5名が役員会で承認され、互選により三浦黨会員が選挙管理委員長に決まりました。

続いて、平田委員長より挨拶があり、下記の報告事項がありました。

## 1. 本部会議報告

☆総務・業務部会（12/16）

・事業実績報告（配分金）・会員数の増減

☆安全・適正就業対策委員会

・発生状況報告（4/1～11/30）

☆臨時理事会（12/16）

組織編成について報告がありました。

## 2. 「ワンコインお助け隊」について

10・11年度の作業件数報告

## 3. 民間接遇研修会開催について

1/21（木）南出張所会議室で(株)ビジネスファイン黒木尊子講師による研修

## 4. 親睦旅行（互助会）報告：121名参加（日田市）

## 5. その他

・芸能大会：平成28年1月26日（火）

12:30～ふくふくプラザ

・女性会員のつどい：平成28年2月18日（木）

13:30～南出張所2F

・南区会員のつどい：平成28年3月14日（月）

13:30～アマカス

以上、役員会は終了しました。

## ●27年度 第5回 安全・適正就業会議

12月24日（木）午後1時30分から南出張所会議室において、的野安全担当と各職群から班長とリーダーの計10名が参加して、会議が開催されました。

的野安全担当の司会進行で始まり、下記の通り報



告がありました。

## 1. 事故の発生状況および防止対策検討

27年度（4～11月まで）南区6件発生（前年比－2件）

南区安全パトロール（11月度）207ヶ所を実施しましたが、今年度は賠償事故が多く発生しております。何時、何処で、事故を起こすか、合うか分かりません。くれぐれも注意して頂くようお願い致しますと、話がありました。

## 2. シルバー保険について

傷害保険が適用される事故内容の説明がありました。

質疑応答後、参加者全員が自己紹介を行い、各自就業中の体験談を発表し会は、終了しました。

## ●どんどん焼（ほんげんぎょう）



1月11日（月）午後1時から南区にある塩原地祿神社に、氏子や塩原地区（大橋）のシルバー会員などを合わせて参拝者100名ほどが集まりました。神主の祝詞が始まり全員お祓いを受け神事は終了しました。

1時20分から境内、御神木の太楠と参集殿の間に、積み上げられた門松やしめ飾りなどに神火を放ち、どんどん焼の火柱は3m程まで立ち上がり家運隆昌・無病息災の祈願が行われました。

氏子総代の長沼博行様に話を伺ってみますと、参拝者は年々減少しているが、今回は200世帯ほどのしめ飾りなどが集まりましたと笑顔で語っていらっしゃいました。

塩原地祿神社は、神主不在のため100名ほどの氏子で、毎月1日と15日に交代で境内の清掃や管理をしているという話でした。

広報委員 水田 國生

## ●第5回役員会報告



12月21日（月）午後4時から城南出張所で同役員会が開催され、11月までの事業報告と各種連絡事項の確認が行われました。

会員数（11月現在）は674人で（前年同月比9人減）、就業率は69.7%（男性67.0%・女性74.7%）、配分金実績は9604万円で前年同月比236万円増（同比：103%、構成比：公共38%・民間62%）でした。

その他として、①委員長理事選出に伴う選挙管理委員会の設置が報告・承認されました。委員長は森山勝海、副委員長に東キヌエ、委員に安藤太一・橋本修一・富永晴美の3名②クレームに対する審議事項1件③「会員のつどい」は3月24日（木）午前10時から城南市民センターで行う一等の報告がありました。

## ●サークル活動紹介—城南出張所

## “歩こう会”の元気会員

私たちは毎月2回、福岡近郊の山々の登山や四季に応じて花見・バーベキュー・芋煮会・牡蠣小屋など、和気あいあい楽しくハイキングをしている“歩こう会”のメンバーです。写真は昨年秋に行った糸島の海を望む立



『山歩きの会』の皆さん

石山（209m）です。皆さんもアウトドアライフに参加しませんか？入会をお待ちしています！！

◆『城南山歩（さんぽ）の会』代表・加藤康禮 / 登録会員38名 / 季節をみて適宜実施。

## ◆趣味の会（城南出張所関連）

- ①『ノートレ会』代表・原和巳 / 登録会員20名 / 毎月・第3土曜日。
- ②『城南ひまわりの会（カラオケ）』代表・福山喜久枝 / 登録会員18名 / 毎月・第2土曜日。

《お問い合わせは城南出張所へ》

## ●女性会員のつどい

## — 神学院でファッション講座 —

11月26日（木）午前10時から日本カトリック神学院福岡キャンパス（城南区松山）の会議室で開催しました。

徳永玲子副委員長が、女性会員のつどいに際し「何事にも第一歩を踏み出すことからシルバーとの関わりを深めていただきたい」と訴えました。



市澤会員



福山会員



大原会員

第二部のアトラクションでは、講師にオンワード檜山の三島智恵さんをお迎えし、プロのファッションコーディネーターからみたアドバイスをいただきました。

講師のお話と“小物”で変わる装いの変化に、女性会員の“うなずき”や“歓声”がわきました。

今回、普段は入れない神学院を会場にお借りできたことも女性会員の皆さんの満喫度を大いに高めることができました。



会場の日本カトリック神学院福岡キャンパス

広報委員 橋本 修一

### ●「交通安全教室」開催

11月27日（金）午前10時から早良市民センターで会員90名が参加して、小田安全担当の司会進行で「交通安全教室」が開催されました。



まず、五島委員長から事業推進状況の説明がありました。次に、小田安全担当から事故の状況について報告がありました。



休憩を挟んで早良警察署交通課の畠中係長から、ニセ電話詐欺についてと事故防止についてお話がありました。

ニセ電話詐欺の平成26年の福岡県での被害は、272件で被害額は12億9千万円でしたが、平成27年は最終的に16億円を超えそうです。早良警察署管内でも1億円を超え、「電話で“お金の要求”は全て詐欺！」と思って下さい。その被害を防ぐには①家族・警察等と早めに相談すること②家族のみ知る合言葉を決める等家族との絆が大切です。

事故を防止するには①夕暮れ時の運転は早めにライトを点灯すること②歩行者は夜間外出の際は明るい服と反射材を着用すること、遠回りになっても横断歩道等の安全な場所で渡ることです。また、交差点における事故・高齢者の事故が多発していることを強調していました。

### ●役員会開催

12月18日（金）午前10時から出張所会議室で、五島委員長をはじめ、井上理事と役員28名が出席して、波多江副委員長の司会進行で役員会が開催されました。



まず、五島委員長から次のような概況報告がありました。

4～11月の配分金実績は、前年比104%と順調に推移しており、市全体の102.5%を上回っています。会員数は1,092名ですが、女性会員の比率が32.8%と市全体の35.9%に比べて低い状況です。4～11月の早良出張所での事故件数は9件で前年比6件増です。賠償事故が5件増となったことが目立ちます。又、市全体での事故件数は35件で前年比1件減となっており、賠償事故は12件増でしたが、自動車事故が10件減・傷害事故が3件減となっています。

「ワンコインお助け隊」事業は4～11月の受注実績が早良は804件で、市全体も3,681件と順調に推移しており、これからも伸びて行くことが期待されます。

次に、井上理事から会員の高齢化に伴い、新入会員の勧誘を要請されました。

### ●下関への親睦旅行



今年度の親睦旅行は11月17日（火）・19日（木）・20日（金）の3日間に、総員133人が参加して、山口県下関市に行きました。

8時に出張所を出発して、百道ICから都市高速に入り九州道を経由して下関ICで降りてまず「功山寺」へ。高杉晋作が挙兵した寺として有名で、

もしこの挙兵がなければ明治維新は30年も遅れていたと言われており境内にはその銅像が置かれています。又この寺は紅葉の名所としても知られており、山門と紅葉のコントラストが美しいのですが、モミジの色付きが遅く、まだ緑の多かったのが残念です。ここから歩いて「長府観光会館」に入り、昼食となりました。「フグ刺身膳」には皆さん満足の様子でした。帰りには蒲鉾工場や唐戸市場で買物を楽しんだ後、「みもすそ川公園」へ移動して、壇ノ浦合戦跡で源義経の八艘跳びと平知盛は錨を担いだ姿の両雄が対峙する像を見ました。又、ここで「壇ノ浦合戦」の紙芝居を見ることが出来ました。

帰途「赤間神宮」にも立ち寄り、夕方5時に無事出張所に戻りました。充実した日帰り旅行に会員の皆さんは満足していました。

## ●親睦日帰りバス旅行を実施

西出張所では11月18日（水）、互助会親睦日帰りバス旅行を行いました。

今回は、北九州の安川電機のロボット工場と「みらい館」見学です。そして、下関の村田蒲鉾店での買い物、赤間神宮参拝と関門トンネル人道を歩いての横断でした。

安川電機のロボット工場と「みらい館」見学では、最新のロボットを実際に動かしてみたり、ロボットがロボットを作る工程を見学しました。

会員は皆さん元気で、なかには87歳の女性会員もおられ、関門トンネル人道を元気に歩いて横断されていました。



## ●27年度 女性会員の集い



12月10日（木）10時から西市民センター3階の会議室で女性会員の集いが開催され、48名の女性会員が参加されました。

はじめに、城委員長から事業報告等について報告があり、岡崎監事からも挨拶をいただきました。また、葶園安全担当からよかドックを利用した健康診断の受診のお願いがありました。

第2部では「ペーパーローズづくり」に挑戦しました。初めての方も多かったようですが、皆さん器用に作られて、立派な紙の花ができあがっていました。

その後は、「おたのしみジャンケン大会」があり、プレゼントを目指して城委員長と女性会員の熱いジャンケンバトルが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また手作りアンパンもプレゼントに登場し、ここでも熱いジャンケンがありました。

会場では、互助会サークルふよの会の手作りのレース織物や帽子の展示販売もあり、楽しい集いでした。

## ●第3回役員会開催

27年度第3回役員会が12月18日（金）、西出張所会議室で城委員長はじめ地域班長や職群班長が出席して開催され、次の事項が報告されました。



## 1. 28年度役員選挙

西出張所委員長理事1名についての募集要領と選考要領の説明がありました。

## 2. 駐輪場不祥事問題・組織改革

## 3. シルバー農園（独自事業）参加者募集

本部の声掛けで西出張所では西区今津に1,598平方メートルの耕作地を確保。野菜作り大好きの会員を募集しています。

## 就業先情報

## 特別養護老人ホーム 松生園（しょうせいえん）様

「松生園」は博多湾に面した生の松原海水浴場と今宿の長垂海水浴場のほぼ中間から、旧国道202号線と筑肥線を越えた高台にあります。そして遠くに西戸崎など、博多湾を一望できる見晴らしの良い、自然に囲まれた優しい環境の中にあります。



開設は平成5年で、特別養護老人ホーム（多床室型、個室ユニット型施設）があり、70名の方が入居されています。またショートステイやデイサービス、居宅介護支援を運営されています。「松生園」の理念は、「思いやりの心を持って、個人を尊重した生活を支援し、地域の方々に愛される施設を目ざします」です。

施設長の土斐崎様は「自然が多くて環境が良いので、季節ごとに小鳥のさえずりを聴いて、春は花見など入居者やスタッフが楽しく食事会等をしています。居心地の良い施設を目ざしています」とお話がありました。

シルバー人材センター西出張所では5名の女性会員が、清掃作業に就業しています。土斐崎様からは会員について、「個人差はありますが、皆さんまじめに取り組んでいただいています」とのお言葉をいただきました。また、就業している会員からも、「スタッフの方々が皆さん親切で、気持ち良く対応していただいています」と感謝の言葉がありました。

広報委員 佐藤 令史



## 平成27年度 実績報告

平成 27 年 12 月末現在	●会員数 6,969 名	●就業者数 4,842 名
	●男性 4,466名	●就業率 69.4%
	●女性 2,503名	●事業収入 18億2,549万円

## 平成27年度 事故発生状況

平成 27 年 12 月末現在	●傷害事故 14件	(前年同期 12件)	前年度比 + 2件)
	●賠償事故 25件	(前年同期 11件)	前年度比 + 14件)
	●自動車事故 5件	(前年同期 14件)	前年度比 - 9件)
	●累計 44件	(前年同期 37件)	前年度比 + 7件)

## 傷害事故 12月に5件発生

傷害事故が12月だけで5件発生し、前年を超えました。

5件の事故は全て転倒事故で、就業中2件、就業の行き帰りの事故が3件、顔面打撲や骨折などの大怪我を負っています。

散歩程度の軽い運動でも習慣的に行っている人は、転倒が圧倒的に少ないと言われています。転んで大ケガとなる前に、日常的に体を動かしましょう。

## 会員のひろば

これまでに投稿いただいた作品を掲載します。

今に生きる

人はさまざまな生き方がある  
過去を大切に生きる人  
未来に託して生きる人  
今を一生懸命生きる人  
今という時刻は今しかない  
その今を精一杯悔いのないよう  
生きたいものである

南出張所 尾田 勝也 会員



博多出張所 三浦 秀治 会員



十一月に互助会の日帰り旅行に参加致しました。

日本一の重き杉下駄 冬館  
(重さ一〇〇kg・長さ約四・二m)

淡窓の咸宜塾跡 紅葉もゆ  
神牛像 手に触れ冬の  
あたたかし

### 俳句

南出張所 高濱 章子 会員

これからも人とのつながりを大切に、たとえ細い道でも淋しくない人生を歩みたい。落葉松の林は自然とうまく調和し林立している。その姿は美しい。

### ひとことこころ

十一月二日は、北原白秋の命日。白秋の晩秋の詩に「落葉松」がある。この詩から想うに、人は今も昔も淋しい存在なのか。

つい先日、賑やかな店を発見。経営者の育てた自然野菜の煮物バイキングに玄米の定食。客はインテリ大学生におしゃれな婦人達。店のもてなしの心地良さもあり、のびのびと自己主張をくり広げたり、おしゃべりでストレス発散。

若者は夢を語り、皆が聴く。人間が自然の一部であることを忘れがちな世の中に、そこは、他人同士が自然にとけ合い、ふれ合う空間だった。私の日常は自然食主義。少し時間をかけて玄米を噛む。その間、会話がはずむというおまけつきの店。

南出張所 野副 孝子 会員

## 春の兆しを求めて！七隈・片江を歩く（城南区）

城南区七隈・片江付近は油山の麓にあたり、「七隈四角」（地下鉄七隈線）や「島廻橋」「東油山」（油山観光道路）など福岡市南部の交通の要になっています。草香江・田島・片江・島廻り橋の地名などから、昔この辺りまで海岸が入りこんでいたと言われていいます。

### ◆菊池神社

同神社は地下鉄七隈駅を降り七隈交差点から南に徒歩3分のところにあります。



菊池神社

同神社の創建は明治2年。祭神は鎌倉時代の武将・菊池武時です。なぜ肥後国の武将が祭神なのか？武時は元弘3（1333）年に後醍醐天皇の呼びかけに応じ、博多で挙兵し鎮西探題（博多区辻堂付近）を攻めますがあえなく討死しました。記録には探題館で討たれたとありますが、伝承では六本松と七隈に武時に関わる“塚”がつくられたといわれています。<sup>（注1）</sup>

天保2年（1831年）、菊池の流れを汲む福岡藩士・城武貞が武時の墓碑を建立、翌年に没500年祭を挙行了たといわれています。同神社は創建以来、村人に親しまれながら今日に至っています。

（注1）：中央区六本松3丁目（護国神社前バス停近）に首塚とされる「菊池霊社」があります。

（参照）：ホームページ『福岡市の文化財』

### ◆西南杜の湖畔公園

同公園は七隈交差点から福大通りを西へ向かい、2つ目の信号（七隈小学校西）を左折するとほとんど公園のゲートに着きます。七隈駅から徒歩で約15分のところです。



西南杜の湖畔公園入口

同公園は、池の周囲を約2キロにわたる遊歩道が整備されており、ジョギングやウォーキングに最適のエリアで、市民憩いの緑地として親しまれ

ています。テニスや草野球に興じる人を横目に、春の兆しを告げる草花や野鳥を楽しみましょう。

### ◆油山市民の森

会員の皆さんも一度や二度、登られたことがある油山（標高597m）は、季節を問わず『市民の森』



油山観光道路・油山入口

として広く親しまれています。油山への登り口は、①南片江方面から片江展望台を目指すコース②東油山団地口から観光道路沿いに油山観音を目指すコース③東油山・松原方面から市民の森入口を目指すコース 等多数。



七隈四ツ角



油山団地口

油山の麓には古墳時代、長垂から連なる金武・羽根戸・野方・野芥・梅林・油山・大平寺に至る地域で多くの住居跡（古墳）が発掘され、カメ棺や貝殻が出土しています。

6世紀頃、正覚寺開祖の清賀上人が群生する椿の実から製油し照明の道を開きました。油山の名の由来です。仏教文化が栄えた奈良～鎌倉期には西に天福寺、東に泉福寺を中心に多くの宿坊が創られ、九州西国の霊場として大いに栄えたと言われます。その威光は油山観音・正覚寺に引き継がれています。また、油山周辺には神松寺や大平寺など“寺”がつく地名にも名残がうかがえます。

先人の息遣いを感じながら山歩きにチャレンジしてはいかがでしょうか。展望台からの福岡市街地の景観も必見です。

（参照）：氏田宗貞著『油山の歴史と伝説』



# 平成27年度 芸能大会報告



数十年ぶりの大寒波に襲われたわが街。そんな中、互助会主催による「芸能大会」が平成28年1月26日(火)12時30分、福岡市市民福祉プラザにおいて開催されました。

ご出演の方々の多種多様な熱演に、客席の応援の会員さん達も目を凝らし、<sup>そばだ</sup>耳を敬て、そして感動の拍手を送っていました。

この状態が4時間程続き、16時30分すべての演技が終了しました。

その後、常務理事、各区委員長、代表幹事による表彰式がありました。「青春はまだまだ続くで賞」などユニークな賞がたくさん発表され、笑いあり、拍手ありの和やか表彰式でした。

平成27年度の芸能大会は熱演された方々と客席で拍手を送ってくれた方々、そして各区出張所の委員長との一体化で「お疲れ様でした」「ありがとう」と最後の挨拶ができたことに大きな喜びを感じつつ無事幕を降ろすことができましたことに感謝申し上げます。

会員の皆様のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。

城南区互助会業務委員 大水 敏子

## 事務局からのお知らせ

# 平成28年4月から『東部・中部・西部センター』を設置し、公共業務（配食を除く）を担当します。

当センターは、駐輪場料金未払い問題等を受けて、駐輪場指定管理業務を所管する福岡市、公益法人を所管する福岡県等多方面から、福岡市シルバー人材センターの組織体制について、抜本的な管理運営方法の見直しを求められました。

そのため、平成28年度から、福岡市内を3区域に分けて『東部・中部・西部センター』を設置し、第1段階として公共業務（配食を除く）を所管することとします。

各センターは、現状の本部機能及び出張所機能を統合し、常勤の「所長（1名）」「公共業務担当職員（2名）」「臨時職員（2名）」に加え、今までの出張所業務担当職員も配置し、常勤体制で就業現場のバックアップ体制を推進してまいりたいと考えます。

### ■各センター設置場所

#### 東・博多区担当

東部センター 東区筥松2丁目1-27 東出張所内  
TEL 092(409)4630, FAX 092(409)4631

#### 中央・城南・南区担当

中部センター 南区大橋3丁目17-3 南出張所内  
TEL 092(408)4880, FAX 092(408)4881

#### 早良・西区担当

西部センター 西区姪の浜4丁目8-28 西出張所内  
TEL 092(834)4270, FAX 092(834)4271

※上記 電話番号及びFAX番号は4月以降の使用開始といたします。

※ 公共業務の連絡、相談は出張所ではなく業務センターにお願いします。

面談での相談を希望の場合は、日時をお約束の上、各出張所または各センターでお受けします。

※ 公共業務に関する書類、物品の受け渡し等は今までどおり各出張所で行います。

各センターから日程を決めて定期的に担当者が常駐します。

就業現場巡回時の受け渡しも可能な限り行います。

※ 公共業務のセンター移行後、しばらくは混乱を生じ、ご迷惑をおかけする可能性があります。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



## 退会をお考えの方へ

### 退会をするためには、「退会届」の提出が必要になります。

退会をご希望の方は、**必ず平成28年3月31日までに所属の出張所で**退会の手続きをお済ませください。

平成28年4月1日時点で会員資格をお持ちの方は、平成28年度会費の納入の必要があります。ご注意ください。

各出張所のお問い合わせ先	
<b>東出張所</b> 〒812-0061 東区筥松2丁目1-27 電話番号：092-624-4680	<b>南出張所</b> 〒815-0033 南区大橋3丁目17-3 電話番号：092-551-4680
<b>博多出張所</b> 〒812-0893 博多区那珂2丁目5-1 電話番号：092-414-4680	<b>城南出張所</b> 〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27 電話番号：092-526-4681
<b>中央出張所</b> 〒810-0022 中央区薬院4丁目1-27 電話番号：092-526-4680	<b>早良出張所</b> 〒814-0006 早良区百道2丁目1-35 電話番号：092-821-4680
	<b>西出張所</b> 〒819-0002 西区姪の浜4丁目8-28 電話番号：092-881-4680